



忘れずに提出
しましょう

いきいき ☆きら☆きら

津幡中学校長 泉 智一
養護教諭 高木 佑希恵

明日4月25(木)は、検尿検査!

検尿検査は、体の中にひそんでいる病気を簡単に見つけだすことができる優れた検査方法です。検尿検査で隠れた病気が見つかり、早めに治療に取り掛かり健康を維持できた生徒がたくさんいます。学校では、下記の3つの項目について検査します。

【タンパク】 腎臓の病気が見つかることがあります

【糖】 糖尿病や腎臓の病気があると尿に混じることが・・・

【血液】 腎臓からの通りの道の途中の病気を見つけだします

腎臓は、「おしっこを作るところ」と思っている人が多いと思います。実際には「体に必要な成分とそうでない成分を振り分ける仕事をするところ」といった方が正しいと思います。必要なものは、体内に残し、不必要なものは体外に出すのが腎臓の仕事です。

上にあげた3つの成分は、尿に混じってはいけないものです。必要なものを捨てていないか検尿で知ることができます。裏面の図を参考にしてください。

【検尿の達人の技】 手順を確認しましょう!

- ① 前日の夕方からビタミンCを多く含むジュース類は控える。
- ② 紙コップを作って準備しておく。排尿して寝る。(おしっこのタンクを空にして寝る)
- ③ 25日(木)の**朝1番**の尿を取る。
ここが**ポイント!** 検尿の達人は出始めの尿は取らず**中間の尿**をとろう。
- ④ 容器のキャップをはずし、中央部を「**ギュッ**」と押しつけてコップ内の尿を吸い上げる。1回で吸い上げられなかった場合は、容器を上に向け、容器内の空気を出してからもう一回吸い上げる。



← このあいだ → 「このあいだに入れる」の表示内に吸い上げた尿が入っていればOK!
尿が入ったら、**きっちりキャップをしめる!**

- ⑤ **袋の上部の、バーコードシールをはがし尿容器にクルリと貼り付ける。**
(キャップの下にある凸ラインにそって貼る)

この表示をおおいかくすように貼ればOK!

袋の上部のキリトリセンで切り取ると、いつもの袋の大きさになります。**容器を入れて、折り曲げる。**

(テープやのりで止めない!)

よし!できあがり カバンにしっかり入れよう!

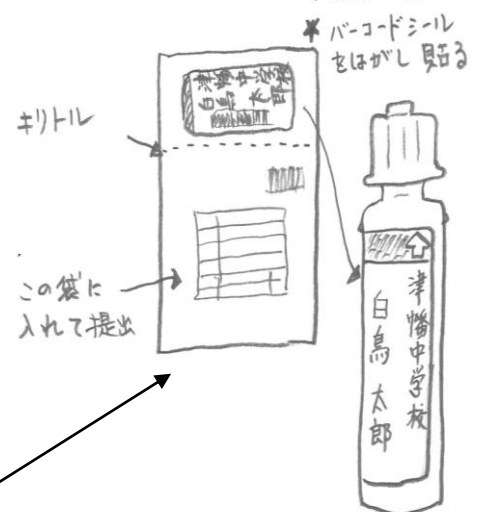
(とったことに安心して持ってくることを忘れないでね。)

- ⑥ **登校したらすぐ、クラスのナイロン袋に投入!**

*ナイロン袋に入れてきた人は、紙袋のみにして出す。

提出者名簿に○で完了! 容器袋の裏側にQRコードがついているので、アクセスすると動画で見ることができるよ。

【裏面も重要!】



忘れた人 出せない理由がある人は、

担任の先生に未提出名簿に記入してもらってください。

次回提出日 → 5月21日(火) 二次検査も5月21日(火)の予定です。

1次検査未提出者は、検尿容器を各自で保管しておきましょう。

2次検査が必要な人には、結果のお知らせと2次検査用の容器を渡します。

容器が使えなくなった人や失くしてしまった人は、保健室に相談にきてください。

設定された日に、忘れて出せなかった生徒は、主治医で実施してもらうことになります。(自費)忘れずに持ってきてみましょう。大切な検査です。



検尿の達人の技

検尿ダイジェスト

バーコードを貼り付けることになったのは、「尿自動分析装置」を使用して検査を行うことになったためです。

新鮮な尿で素早く検査が可能になったのだね。

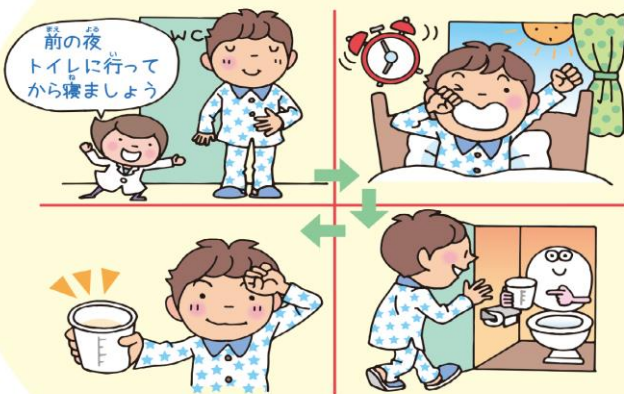
表の「検尿達人の技」をよく読んで正しく提出してください。

検尿検査は「学校保健安全法・施行規則」によって定められた重要な検査の一つです。

尿のとり方

朝起きて一番のおしっこをとります

最初に少し出してから、途中の尿を容器にとってください



忘れそうだからと前日におしっこをとってはダメ。

→ 正しく検査できないことがあります